

# Rotary 週報



第2660地区

The Rotary Club of OSAKA-WEST

大阪西ロータリークラブ

創 立 昭和32年6月4日

事務局 大阪市北区梅田1丁目1番3号  
大阪駅前第3ビル 30階(〒530-0001)  
電 話 06-6348-8436 ファックス 06-6347-4556  
ホームページ <http://www.osaka-westrc.org>  
メー ル osaka-w@cronos.ocn.ne.jp  
例 会 日 毎週月曜日 12時30分  
例 会 場 ヒルトン大阪  
会 場 電 話 06-6347-7111

会 長 清 水 美 博  
幹 事 安 部 吉 宏  
会報委員長 田 中 義 久

4つのテスト われわれがものごとを考え、言い、また為そうとする場合はこれに照合してから。  
I 真実かどうか。II みんなに公平か。III 好意と友情を深めるか。IV みんなのためになるかどうか。

## 人類に奉仕するロータリー

ROTARY SERVING HUMANITY

ジョン・F・ジャーム

No 2343 2017年3月13日 第2805回例会

### 本日のお知らせ

- ◆ R. S. 「 日も風も星も 」
- ◆ 卓 話 「 新入会員の話 」  
奥田 勝巳 君  
「社会奉仕委員会活動報告」  
村上 正 君
- ◆ 戦略計画委員会開催  
例会終了後、ヒルトン大阪 10 階平安の間において開催致しますので、委員の方はご出席ください。

### 次例会のお知らせ

- ◆ R. S. 「 手に手つないで 」
- ◆ 卓 話 「 米山奨学生でよかった! 」  
米山奨学生  
テチャサラトーン, ナタオン 氏  
(担当会員 黒田 晶志 君)
- ◆ MSU 後期第3回開催  
例会前 11:30 より、ヒルトン大阪 10 階にて開催いたします。ユニットリーダーはご出席ください。

### 前例会の報告

- ◆ 前例会 (3月6日) の来客者 5名  
うち国内来客者 3名  
国内ゲスト 2名
- ◆ 前例会 (3月6日) の出席状況  
出席会員数 (内 22 名免除会員) 67 名  
欠席会員 21 名  
出席規定適用免除会員 28 名  
会員総数 94 名  
出席率 76.14%
- ◆ 2月13日の例会の出席率 (MUを含む) 82.72%
- ◆ ニコニコ箱 (3月6日分)
  - 人生成長の終わりなし。 福田 皓年 君
  - 本日卓話です、皆様よろしくお願ひします。  
古谷 直樹 君
  - 先週の私の卓話では演台からスライドの文字が見えなくてチグハグになって申し訳ありませんでした。  
原田 太七郎 君
  - 大富会員のガバナー補佐慰労会の記念の清浄野菜を頂いて。  
鴻野 眞太郎 君
  - 誕生日自祝。 中村 壽孝 君
  - 連続欠席のお詫び。 中村 一志 君

- ガバナー補佐慰労会 たくさんの皆様のご参加くださいましてありがとうございました。  
大富 國正 君
- 欠席のお詫び。  
鈴木 公平 君

ニコニコ箱 (3月6日分)

クラブ・ニュース

◆ 3月度定例理事会報告

日時: 2017年3月6日(月) 13:45~14:30

場所: ヒルトン大阪 10階

出席者: 清水、市川、高木、中西、村上、山中、山内、野村、木越、小寺、古谷、安部、只井(オブザーバー)、林(邦)(オブザーバー)、西川(オブザーバー)、事務局(オブザーバー)、計16名(敬称略)

【報告事項】

1. 2月13日、クラブアssenブリの件
2. 2月20日、クラブフォーラムの件
3. 2月27日、定足数例会の件
4. 3月1日、東陵高校卒業証書授与式の件
5. 大阪西 RAC 1月会計報告の件

【審議事項】

1. 新入会員の件
2. 次年度以降の気仙沼ロータリークラブとの協同事業の件
3. 日本青年交換委員会を多地区合同奉仕活動であることを承認し移行する件
4. 鶴見商業高校にて「LGBT」に関する出前授業企画
5. 事務局を高雄西 RC 訪問に同行する件
6. 会員・家族親睦会(花見会)の件
7. 公開例会の件

◆ 新入会員の紹介

3月6日の例会より新入会員を2名お迎えいたしました。今後の御活躍をお祈りいたします。

これにより当クラブ会員は94名になりました。

氏名: 横田 英哲

勤務先: 関特工業株式会社

役職名: 代表取締役社長

職業分類: 土木工事業

推薦者: 清水 美博・  
中村 壽孝



氏名: 明石 晃

勤務先: 税理士法人 しんか

役職名: 代表社員

職業分類: 税理士

推薦者: 安部 吉宏・  
尾久土 治



◆ 気仙沼東陵高校奨学金贈呈式のご報告

3月1日(水)本年度の社会奉仕委員会活動計画に基づき、被災地宮城県気仙沼の東陵高校の卒業証書授与式に清水会長と出席し、式典終了後、奨学金贈呈式を挙行し、本年度の奨学生吉田さんに奨学金を贈呈しました。



吉田さんは明朗快活で生徒会長も務めるなど、3年間皆勤で勉学、スポーツに励み他の模範となりました。この春からは理学療法士を目指して仙台的の大学に進学、将来は気仙沼の地域医療に貢献したいとの意欲にあふれています。奨学金の贈呈は大阪西 RC と高雄西 RC の共同での被災地支援事業で、本年で4人目の奨学生となりました。清水会長から「学生生活をエンジョイし、自分の好きな道を歩んでほしい」との激励メッセージと奨学金を贈り、吉田さんは「奨学金をいただいたご縁を

大切にして、勉強に励みたい」と感謝の言葉を述べました。彼女の想いが実現するよう、今後、社会奉仕委員会でフォローアップしていきたいと思えます。なお、贈呈式の模様は3月2日、地元新聞「三陸新報」に掲載されました。

(社会奉仕委員長 村上 正)



◆ 東陵高校からの礼状が届きました

謹啓 早春の候 益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、過般の本校第32回卒業証書授与式に際しましては、ご多用の折にもかかわらずご臨席を賜り、また丁重なるご祝意を頂戴いたし、誠にありがとうございました。お陰様で卒業生たちは深い感銘と新しい希望をもって門出をすることができました。これも皆様のご支援の賜と深く感謝いたしております。

今後とも本校教育に一層のご支援ご協力の程お願い申し上げます。

敬具

東陵高等学校 大谷 晋示

